

《別紙》

1. 開催年月日 令和3年9月

2. 開催場所 なし

3. 委員出席

委員総数 6名

レポート提出委員数 4名

レポート出席委員名

下川 隆 委員長

山本恒安 委員

小松真弓 委員

伊藤里香 委員

レポート未提出委員名

鈴木 悟 委員

賀陽智之 委員

回答放送事業者

飯島千ひろ（制作室室長・プロデューサー）

4. 議題

「突撃！！お昼の学校！」

毎週木曜日 12時15分～12時45分、22時30分～23時放送

5. 議事の概要

あらかじめ送付した番組を録音したCDを聴いていただき書面にて提出。

6. 審議内容

(下川委員長) 冒頭の小山さんの語尾の「ま～す」が気になった。喋りは上手なので、普通にしてもらいたい。全体的に話のペースが早く感じた。学校の取組は非常によく、将来性を感じた。

(山本委員) 今回の番組は今までで一番良かった。テンポよく進んでいく中で、笑いもあり聞いて気分が良かった。「ゆったり感」の中村さんのボケと突っ込みでどんどん会話を盛り上げて掘り下げて、つなげていくトークの賜物だと思った。途中のクイズもメリハリがあり良かった。全体のバランスも良かった。

(小松委員) 明るい内容でよかった。学校内での収録だと思うが、雑音も気にならなかった。もつとざわざわ感があってもよかった。クイズの内容も楽しく交通安全について教えてくれるのは、上手な番組構成だと思った。地域の企業がこのような番組を制作してくれることは、「地産地消」とも言えるのではないかと思った。

(伊藤委員) 学校生活の素の状態がわかる良い番組。若い聴衆者を想定した番組の作り方だと思うので、進行役の吉本興業の中村さんと、小山さんには親しみが持ててよかった。引き続き、地域の学校のユニークな面をどんどん紹介していただきたい。

(プロデューサー：飯島より回答)

コロナ禍で発表の場がほとんどなくなってしまった学校生活。楽しみの場も制限がかかる中、少しでも日常の中に楽しみを持ち、日ごろの成果を外部に発信する場をラジオというツールを使って活用してもらえないかと思い企画した番組。

これまでに12校にご出演いただき、現在も拡大に向けて動きを続けている。

審議の中でご指摘いただいたように、より多くの世代に聞きやすくなるよう、言葉遣い言い回し、テンポなどを改善し、工夫を重ねたいと思う。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

なし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

自社放送 事務所への備え置き、自社 HP での掲載

9. その他の参考事項

なし